

## 茨城県交通安全施設業協同組合

## 交通安全施設の災害応急対策等の支援協力事業

|      |                           |     |                                         |
|------|---------------------------|-----|-----------------------------------------|
| 住 所  | 〒311-4142 茨城県水戸市東赤塚2167-4 |     |                                         |
| 電話番号 | 029-254-4649              | URL | http://www.ibarakiken.or.jp/ibakoukyou/ |
| 設 立  | 平成6年7月                    | 出資金 | 10,000千円                                |
| 主な業種 | 設備工事業                     | 組合員 | 19人                                     |

## ■背景と目的

東日本大震災での経験を踏まえて県と締結した災害協定に基づき、関東東北豪雨による常総市の大規模水害において、被災地域の住民への二次災害の防止や早期復旧に貢献。進入禁止区域におけるバリケードやカラーコーン設置等、交通安全施設の応急処置の実施や保安機材の提供並びに交通安全施設の被害状況調査等の支援協力を実施した。

## ■事業・活動の内容と手法

災害時の支援協力については、県からの協力要請に基づき、組合の統括のもと各組合員が連携して対応しているが、支援協力が有効に機能するためには、行政機関との円滑な連携が不可欠である。この点、当組合では、毎年、県と合同で災害訓練を行い連絡体制の確認を行っていたこと、組合員間でも緊急時の連絡手段等の確認が行われていたことが迅速な対応を可能にした。また、当組合では、社会貢献活動の一環として毎年ボランティア清掃を行っており、地域や社会への貢献意欲を醸成する活動が災害時の対応にも活かされたものと思われる。

当組合の特徴は、交通安全施設といった人命に関わる施設整備を行っている点である。災害発生時のような緊急事態において、行政単独の取組みには限界があることから、地域の安全・安心を守る当組合の果たす役割・期待は今後も大きくなるものと考えられる。

## ■成果

災害発生当日における現場での処置や発生1か月以内の被害状況調査など迅速な対応により、二次災害の防止及び地域の交通網の早期復旧に貢献した。当組合では、災害時の連絡手段として電話連絡のみならず、SNSを積極的に活用するなど、必要に応じて柔軟な連絡方法を事前に整備していたことから、緊急時においても円滑な意思疎通が図れ、実効性の高い措置を講ずることが可能となった。



▲常総市水害における緊急対応の様子▲

A

地域活性化・地域社会への貢献

B

災害への対策・対応

C

組合組織による生産性向上・取組力強化



## 事業・活動推進のキーファクター

災害時の緊急対応を可能にした連絡体制の構築と組合員の結束力がポイントである。